

スマートコントロール・エアーマットレス・システム

Smart Air Sleep

(スマート・エアー・スリープ)

取扱説明書

*Smart Air Sleep*

Smart Control Air Mattress System

SLEEP SELECT

スマートコントロール・エアーマットレス・システム

# Smart Air Sleep

(スマート・エアースリープ)

## 取扱説明書

このたびは弊社の「スマート・エアースリープ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。  
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

株式会社スリープセレクト

### も く じ

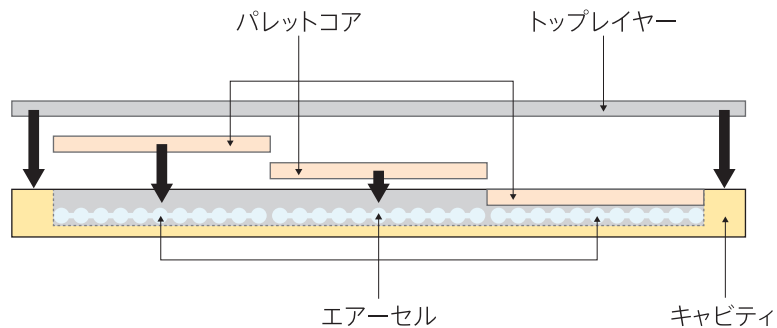
できること	P.2
安全のために必ずお読み下さい	P.3
部品構成	P.5
設置方法	P.8
ご使用方法(プリセットモード)	P.16
ご使用方法(メモリーモード)	P.18
仕様	P.21
こんな時には	P.22
アフターサービス	P.23

## できること

「スマート・エア・スリープ」ではこんなことができます。

- ・ 頭(Head)・腰(Center)・脚(Foot)に対応する3分割されたエアースルの空気圧を調整することによってマットレスをお好みの硬さに調整することができます。  
あらかじめ10パターンがプリセットされた「プリセットモード」とそれぞれ自由にセッティングできる「メモリーモード」からお選び頂けます。
- ・ エアースルの上には3分割され、表と裏で異なった素材を使用した「パレット・コア」が敷いてあり、お好みの寝心地をお選び頂くことができます。
- ・ トップレイヤーにはプロファイル仕様の「中反発ウレタン」を採用。  
体圧を広く分散させる荷重分散性に優れています。

### 〈マットレス内部〉






# 安全のために必ずお読み下さい

## 使用上の注意

この取扱説明書では、製品を正しくお使い頂く為に、下記の絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

### 絵表示について

 <b>注意</b>	記載されている内容を無視して、誤った扱いをすると、人がケガを負う可能性や製品が破損する恐れのあることを示します。
	この記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

・ 小さなお子様や取扱説明書・注意ラベルの内容が理解できないお客様がご使用になる場合は付き添いの方が操作を行って下さい。取扱説明書・注意ラベルには安全に使用する上で重大な事が書かれており、この内容が理解できない人が操作しますと、事故の原因になります。	!
・ リモコンはふとんの中やマットレスの下に入れないで下さい。誤作動や故障の原因になります。	⊘
・ 分解・改造はしないで下さい。故障やケガをする恐れがあります。	⊘
・ 交流 100V以外では使用しないで下さい。感電・発火の原因になります。	⊘
・ 電源コードを無理に曲げたり、継ぎ足したりしないで下さい。 コードが破損し感電・火災の原因になります。	⊘
・ 妊娠中や極度に肥満体の方は使用しないで下さい。	⊘
・ 空気圧を調整する際には、仰向けに寝た状態で、またできるだけ動かない状態で行って下さい。 寝姿勢によっては空気圧が正しく検知できないことがあります。	!
・ マットレスの特定の場所に過度な重量や、急激な重量がかからないようご注意ください。内部のエアセルが破裂する場合があります。また、マットレスに飛び乗る行為も避けてください。	⊘
・ コントローラーボックスやリモコンに水やジュースなどの液体をこぼさないで下さい。 感電や故障の原因になります。	⊘
・ 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに先端のプラグを持って抜いて下さい。 感電・ショート・発火の原因になります。	!
・ 電源プラグや電源コード及びリモコンにはぬれた手で触らないで下さい。 感電する恐れがあります。	⊘
・ 本製品は一人用ですので二人以上では使用しないで下さい。故障の原因になります。	⊘
・ ベッドを動かす場合や長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。絶縁劣化による故障、感電や漏電、火災の原因になります。	!
・ マットレスやベッドフレームの掃除や、本製品のメンテナンスを行う前には必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。安全のために、全ての機能がオフになっていることを確認してから電源プラグを抜いてください。	!

## 安全のために必ずお読み下さい

- |   |   |
|---|---|
| ・お客様自身でメンテナンスを行った場合、保証の対象にはなりません。コントロールボックスやリモコン(備え付けのバッテリー部分を除く)の開封・改造はしないでください。                           | ⊘ |
| ・屋外で使用しないでください。   | ⊘ |
| ・本製品は必ず固い床面やベッドフレームの上に設置してください。凹凸のある面の上に設置しますと、空気圧が正常に測定できないことがあります、また、内部のエアセルに過度なストレスがかかり、破損の原因となることがあります。 | ⚠ |
| ・マットレスを裏返して使用しないでください。  | ⊘ |
| ・エアチューブを引っ張らないでください。チューブが抜けて空気が漏れてしまいます。  | ⊘ |
| ・本製品は日本国内専用モデルです。海外ではお使いにならないでください。   | ⊘ |

## 部品構成-1

組立てる前に下記の部品が揃っているかお確かめ下さい。



コントローラーボックス



リモコン

単4乾電池を2本使用します。  
電池を入れる際はプラスマイナスを間違えないようにしてください。



エアースセル×3枚

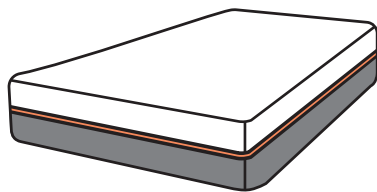
破損の原因となりますので、ハサミや刃物等の  
鋭利なものを当てないようにご注意ください。



エアチューブ セット

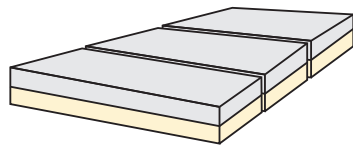
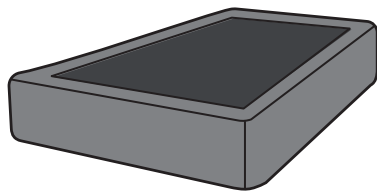
片方のチューブの先端にはプラグが接続  
されています。  
プラグの接続されている側(それぞれの長さが異  
なる側)をエアースセルに、反対側をコントローラー  
ボックスに接続します。

## 部品構成-2



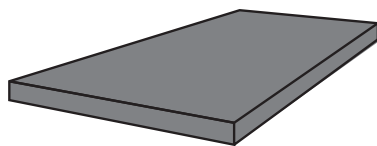
### アウターカバー + ウレタンキャビティ

マットレス全体を覆うカバーです。  
中央部にはファスナーがあり、内部には黒色のカバーに覆われたウレタン製の枠(キャビティ)が入っています。



### パレットコア×3枚

エアセルの上に置く、3分割されたウレタンです。  
インナーカバーで覆われており、そのまま使用します。  
表と裏でウレタンの硬さが異なりますので  
お好みの硬さになるよう調節してください。



### トップレイヤー

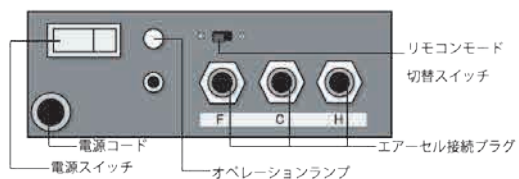
パレットコアの上に敷くウレタンレイヤーです。

# 各部説明 コントロールボックス

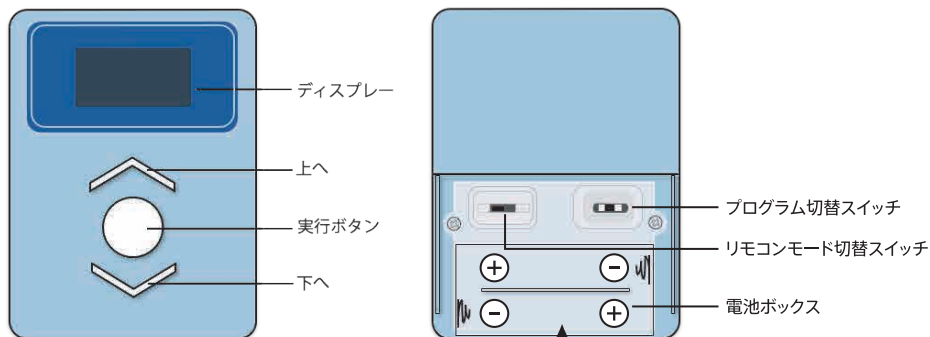
## 前面パネル



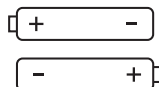
## 背面パネル



## リモコン



電池は図のような方向で  
セットしてください。

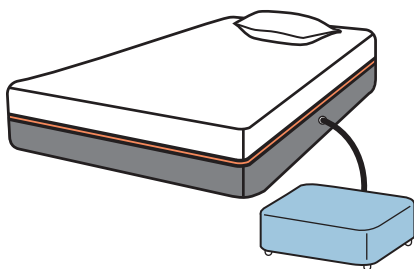




## 設置方法 (1) まず はじめに

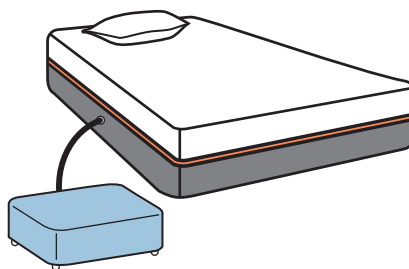
コントロールボックスをマットレスのどちら側に設置するかを決めます。  
マットレスに横たわった状態で〈右側タイプ〉か〈左側タイプ〉を決めます。

〈左側タイプ〉



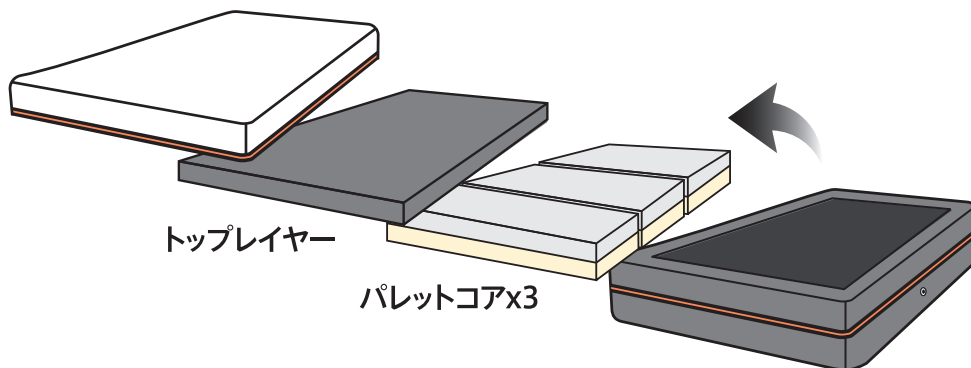
マットレスに寝た状態でチューブとコントローラーを左側に設置。

〈右側タイプ〉

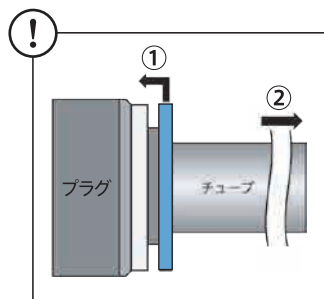


マットレスに寝た状態でチューブとコントローラーを右側に設置。

中央のファスナーを開けて、上部のカバー、トプレイヤー、パレットコアを取り出します。

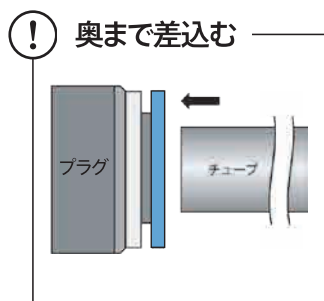
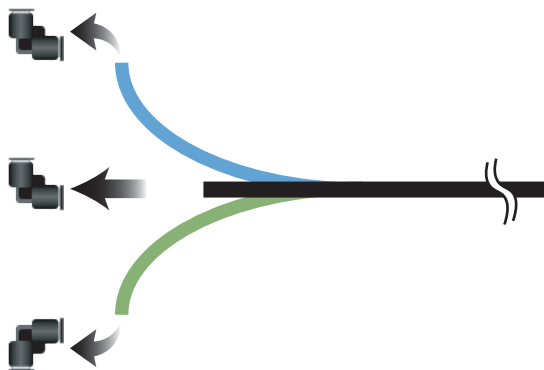


## 設置方法 (2)



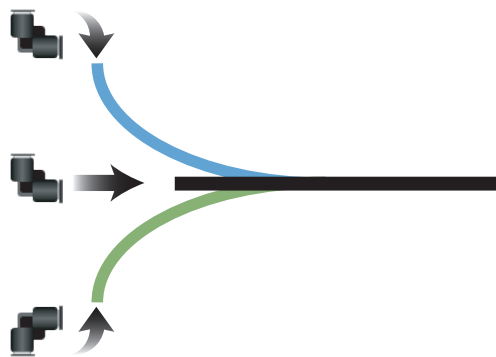
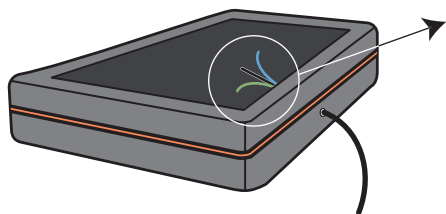
エアertubeに付属しているプラグを一度外します(左図参照)。

①プラグの先端に付属している青色のリングを矢印方向に押し込み、②チューブを引き抜きます。



3本のエアertubeをマットレスの側面に付いている金属製のリングに通し、その内部にあるウレタン製の枠の穴に通します。

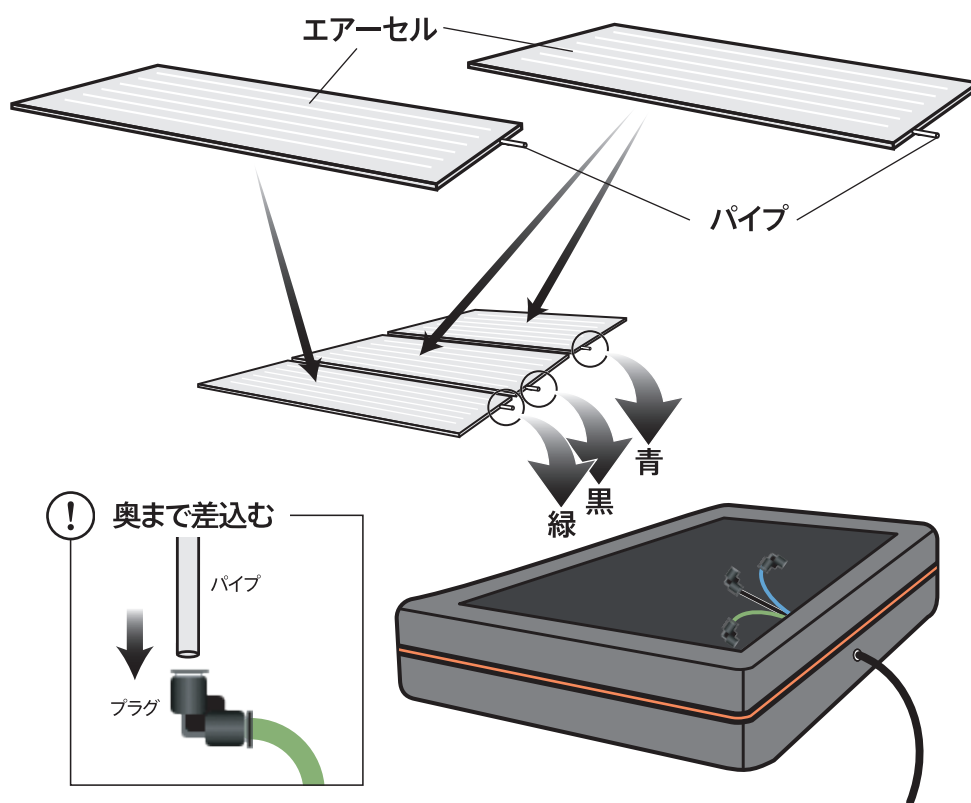
その後、先程取り外したプラグを再度取り付けます。空気漏れの原因となりますので、奥までしっかりと挿しこみます。



MK-1

## 設置方法 (3)

エアセルをウレタン製の枠の内部に設置します。  
エアセルに付属しているパイプが図の位置になるようにします。  
エアセルに表裏はありません。



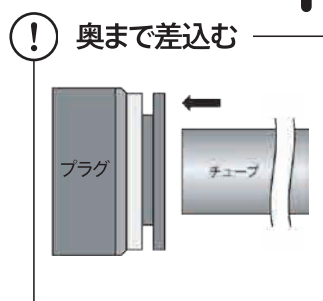
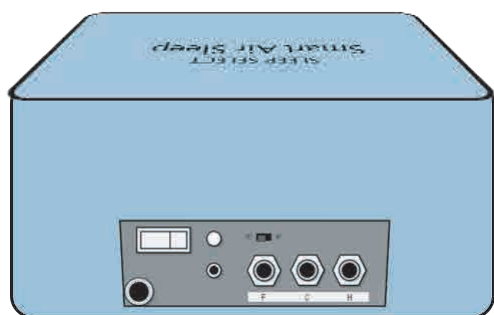
エアセルに付いているパイプとチューブのプラグを接続します。  
エアセルの位置に対応した色のチューブを接続してください。  
また、空気漏れの原因となりますので、奥までしっかりと挿しこんでください。

MK-1

## 設置方法 (4)

エアチューブの反対側をコントローラーに接続します。  
 コントローラー裏側の下図の矢印部分のプラグにしっかりと挿し込みます。  
 プラグの下の位置に、「H」「C」「F」の表示がありますので、チューブの色に対応したプラグを挿し込みます。

※「設置方法(1)」で選択した、「左側タイプ」と「右側タイプ」で挿し込む位置が異なりますのでご注意ください。



### 左側タイプ

コントローラー エアチューブ

H	⇨	青
C	⇨	黒
F	⇨	緑

### 右側タイプ

コントローラー エアチューブ

H	⇨	緑
C	⇨	黒
F	⇨	青

## 設置方法 (5)

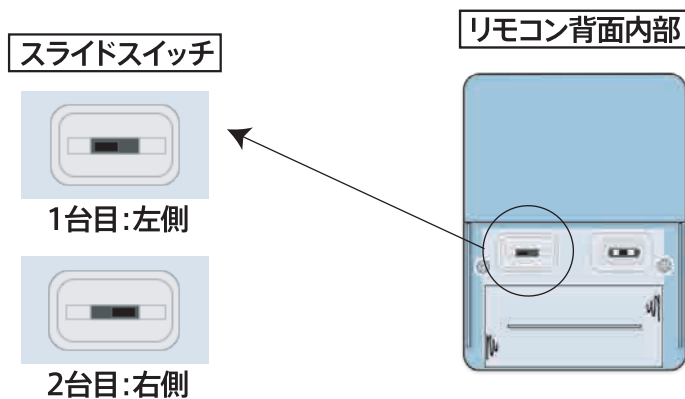
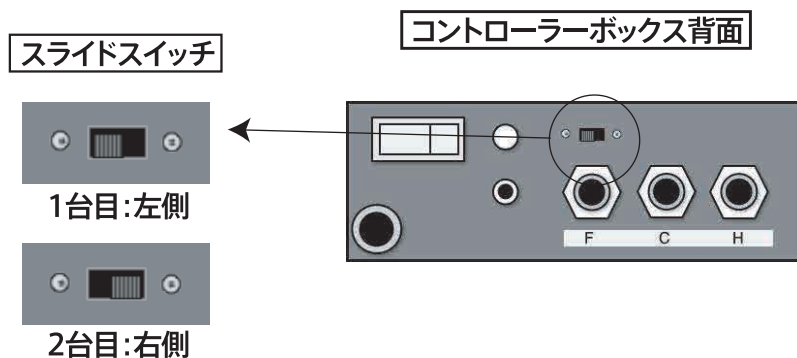
### 【2台並べて設置する場合】

2台並べて設置する場合は、リモコンの信号が干渉することを防ぐために、リモコンモードの設定を変更する必要があります。

1台目:コントローラーボックス背面のスライドスイッチ(下図参照)を左側にセットします(工場出荷時設定)。

次にリモコンの電池カバーを外し、左上にあるスライドスイッチが左側にセットしてあることを確認してください。

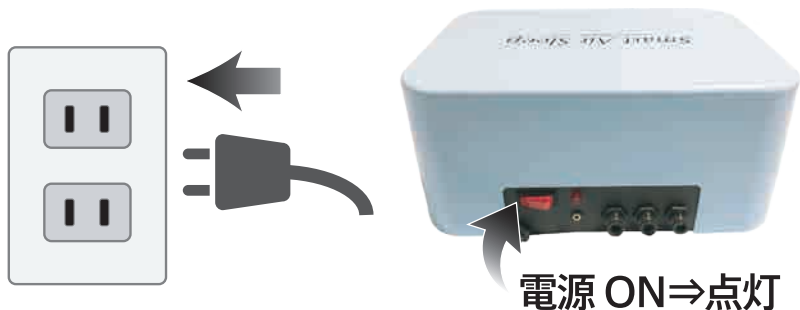
2台目は上記の設定をそれぞれ右側にセットしてください。



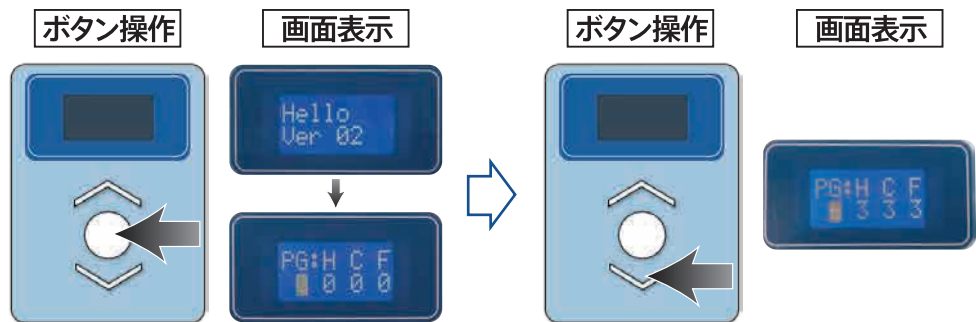
## 設置方法 (6)

エアーセルに空気を注入します。

①コントローラーの電源プラグをコンセントに挿し、  
本体裏面の電源ボタンをONにします。



②リモコンを操作し、コントローラーを稼働させます。



この画面が出るまで数回押します。  
数秒以上操作が行われない場合画面が消えて  
しまいますので、最初からやり直してください。



## 設置方法 (7)

本体稼動中はコントローラー背面のオペレーションランプが点滅します。空気の注入はセルごとに順番に行われ、設定した空気圧のレベルに達すると自動的に止まります。この動作には数分かかります。

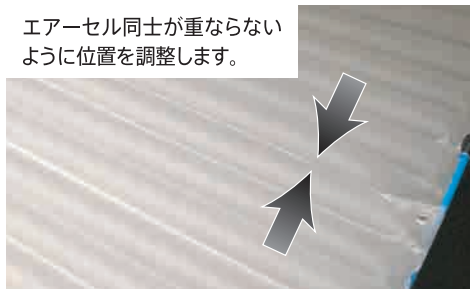


空気は頭の部分【H(Head)】→腰の部分【C(Center)】→脚の部分【F(Foot)】の順に供給されます。反対側から供給されているようでしたら、前ページ【設定方法(4)】を参照し、ホースの接続を確認してください。

各セルに空気が注入され本体の動作が止まったら、エアセル同士が重ならないように位置を調整してください。そのまま30分程放置し、エアセルの空気が抜けていないか確認してください。万一抜けているようでしたら、チューブの接続をもう一度確認してください。

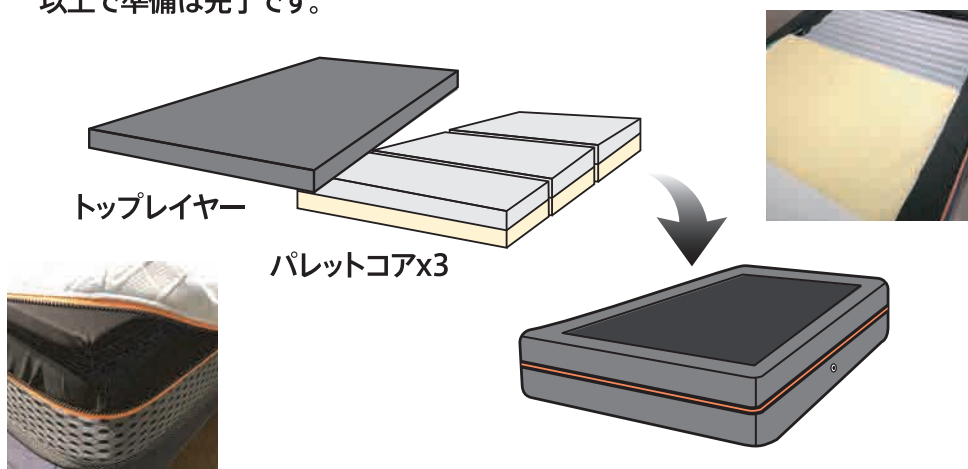
エアセルと接続したチューブやプラグはキャビティーの枠と底部との接合部分に押し込んでください。その際、チューブが折れ曲がらないようにご注意ください。また、チューブがエアセルの上や下に重なりますと、就寝時の違和感につながりますのでご注意ください。

エアセル同士が重ならないように位置を調整します。

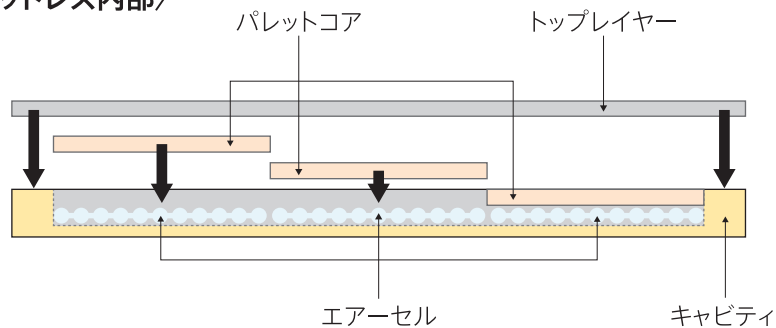


## 設置方法 (8)

はじめに取り出したパレットコアを図のように枠内に設置します。  
このパレットコアは表裏で硬さが異なりますので、頭・腰・脚のそれぞれの部位でお好みの硬さをお選びください。  
パレットコアの上にトプレイヤーを敷きます。四隅をキャビティの枠と正確に合わせてください。  
最後にアウターカバーの上部を取り付けます。  
ファスナーを正しくかみ合わせ、それぞれのパーツがきれいに収まるように調整しながら閉めてください。  
以上で準備は完了です。



### 〈マットレス内部〉





# ご使用方法

## プリセットモード (1)

### 【リモコン操作方法・プリセットモード】

工場出荷の時点ではこのモードに設定してあります。

- ① リモコンのいずれかのボタンを押すとディスプレイ上に「Hello」の表示後、設定画面が下図のように表示されます。



	H (頭部)	C (腰部)	F (脚部)
PG-0	0	0	0
PG-1	0	1	0
PG-2	1	1	1
PG-3	1	2	1
PG-4	2	2	2
PG-5	2	3	2
PG-6	3	3	3
PG-7	3	4	3
PG-8	4	4	4
PG-9	4	5	4
PG-10	5	5	5

あらかじめ11種類のプログラム(PG)がプリセットされています。

数字の0～5は空気圧のレベルを示しており、数字が大きくなるにつれて空気圧は高くなり、セルは硬くなります。

プリセットモードでは、常にフラットか、腰の部分(C)が他の部分より1レベル分硬くなるようにセットされています。

これは全体重の半分以上を占める体の中心部分が極端に沈み込むことによって引き起こされる弊害を避けるためです。

# ご使用方法

## プリセットモード (2)

### 【リモコン操作方法・プリセットモード】

- ② 必ず、マットレスの上に横になった状態で操作を行ってください。  
コントローラーボックスに内蔵されているセンサーによって気圧の測定を行っているため、マットレスの上に誰もいない状態と人が横になっている状態では気圧の値が変わってしまいます。  
正確な数値を計測するためにも、実際の就寝に近い姿勢で操作を行ってください。
  
- ③ リモコンの上下ボタンでお好みのセッティングに合わせ、中央の「○」ボタンを押します。  
省電力のため、操作が5秒以上行われないと画面は消えます。再びいずれかのボタンを押すと画面はONになりますが、最初の画面からの開始となります。

### 【ポイント】

リモコンの信号は赤外線通信で行われますので、リモコンをコントローラーの信号受光部に向けてからボタンを押してください。  
本体から「ピピッ」と音が聞こえたら信号は正しく送られています。

# ご使用方法

## メモリーモード (1)

### 【メモリーモードとは】

本機ではプリセットモードでのご使用を推奨しておりますが、万一、プリセットモードではご満足頂ける設定が見つけれない場合、それぞれのエアースルの空気圧を自由に設定頂ける「メモリーモード」も搭載しております。

「メモリーモード」では、各部位の空気圧の設定をそれぞれ 0～5 の範囲で独立して設定することが可能で、さらに 6 種類のオリジナルセッティングをメモリーすることが可能です。

ただし、極端な設定(部分的に極端に硬くしたり柔らかくするなど)は避けてください。

体の一部分に無理な力がかかることにより体が痛くなることがあります。

このような設定により体に異常が発生した場合、当社では責任を負いかねますのでご注意ください。

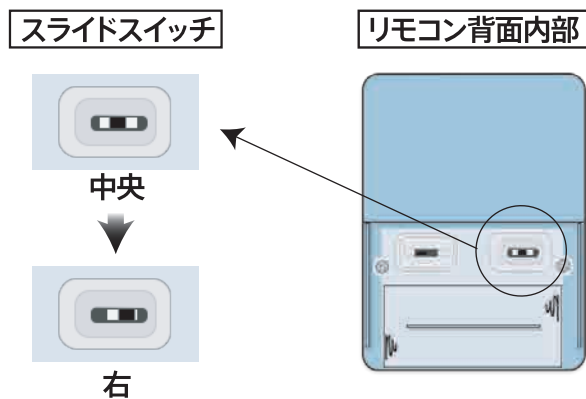
### 【リモコン切り替え方法】

リモコンの裏面の電池カバーをはずし、電池を取り出してください。

電池ケース上部右側に貼付してある白色のシールをはがします。

工場出荷時は内部のスイッチが中央にセットされていますので、これを右側にスライドしてください(左側は使用しません)。

再び電池をセットし、カバーを取り付けてください。

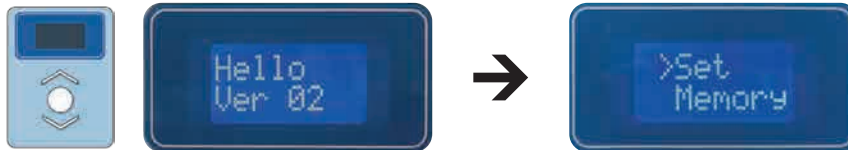


# ご使用方法

## メモリーモード (2)

### リモコン操作方法・メモリーモード】

- ① リモコンのいずれかのボタンを押すとディスプレイ上に「Hello」の表示後、設定画面が下図のように表示されます。



- ② メモリー方法

「∨」ボタンを押し、「>」をMemoryにあわせ、「○」を押します。



「へ」または「∨」ボタンでお好みの数値に設定し、「○」ボタンを押します。



同じように数値を設定し、「○」ボタンを押し、全ての箇所の数値を設定します。



次のメモリーの設定画面に移ります。

同じように他のメモリーを設定できますが、必要のない場合は、何も操作せず5秒以上放置しますと画面が消え、再びいずれかのボタンを押すと最初の画面に戻ります。

# ご使用方法

## メモリーモード (3)

### 【リモコン操作方法・メモリーモード】

③ セット方法(メモリーした設定に空気圧をセットします。)

「>」をSETにあわせ、「○」を押します。



「^」または「v」ボタンでSETしたいメモリーにあわせ、コントローラに向けて「○」ボタンを押します。



### 【ご注意】

本機では頭・腰・脚の各部位をお好みの硬さに調整することが可能ですが、極端な設定(部分的に極端に硬くしたり柔らかくするなど)は避けてください。  
体の一部分に無理な力がかかることにより体が痛くなることがあります。  
このような設定により体に異常が発生した場合、当社では責任を負いかねますのでご注意ください。

# 仕様

## マットレス

外形寸法	W970mm x L1950mm x H170mm
エアセル	ソフトウレタン製 W 815mm x L 810mm x 3枚

## コントロールボックス

定格	電圧 / 周波数	交流 100V 50/60Hz
	消費電力	~15W
外形寸法 (コントロールボックス本体)		W 300mm×D 210mm×H 110mm
エアセル最大圧力		11 KPa
電源コードの長さ		約1.7m
重量		約2.4kg

## リモコン

サイズ	W 62mm×L 83mm×H 24mm
電源	単4乾電池×2本使用
通信方式	IR(赤外線)方式

## こんなときには？

<p>リモコンスイッチのボタンを押しても動かない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源がONになっているかをご確認ください。</li> <li>● コントローラーボックスの電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li> <li>● 作動が確認された別の電子機器の電源コードを差し込み、コンセント自体に問題がないかを確認してください。</li> <li>● リモコンのバッテリーをご確認下さい。バッテリーが消耗していないか、また、正しい方向で挿入されているかをご確認ください。</li> <li>● エアーセル内の空気圧が設定された数値に保たれている場合、機器は動作しません。</li> </ul>
<p>マットレス内のエアースセルに空気が入らない。 または、コントロールボックスの空気注入が止まらない(20分以上)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エアーチューブが確実にコントローラーボックスの所定の箇所につながっているかを確認してください。</li> <li>● マットレスのファスナーを開け、コントローラーボックスからのエアーチューブと内部のエアースセルが確実に結合されているかをご確認ください。</li> <li>● マットレスのファスナーを開け、内部のエアースセルにねじれがないか、また折れたり重なったりしていないかを確認してください。</li> <li>● 異常がみられるエアースセルに接続しているエアーチューブを一度抜きます。次にリモコンでそのエアースセルの空気圧設定を現在よりも高く設定し、コントローラーボックスが空気を送るための動作を行うか、また実際に空気を送っているかどうかを確認します。</li> </ul> <p>【空気が出ていない場合】 一度電源を切り、しばらくしてから同じ操作をしてください。 それでも状況が変わらない場合はコントローラーボックスの問題が考えられます。</p> <p>【空気が出ている場合】 マットレスのファスナーを開け、エアースセルとエアーチューブの接続を確認してください。空気がセル内に送り込まれているにもかかわらず膨らまない場合は、セルが破損し、空気が漏れている可能性があります。</p>
<p>マットレスの表面が平坦ではなく凸凹している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平坦な床またはベッドフレームの上に置かれていることをご確認ください。</li> <li>● マットレスカバーのファスナーを開け、内部のエアースセルが隣同士で重なっていないかどうか確認します。重なっている場合は位置をずらし、平坦になるように調整します。</li> <li>● 内部のウレタンが正しく配置されているかを確認します。トップレイヤーのウレタン以外はマットレス内のウレタン枠内に正しく納まるように調整します。</li> </ul>

※以上の確認事項を行っても状態が変わらない場合はご使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社にご相談下さい。

## 緊急時の対応について

万一、エアースセルの一つ以上が破損のために使用できない場合は、緊急措置として下記の操作を行ってください。

- ① プログラムの「PG-0」を選択する。
- ② すべてのセルの空気を抜きます。
- ③ そのままご就寝ください。

※上記のご使用方法はあくまで緊急時のものです。できるだけ早くお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

## アフターサービスについて

修理を依頼される前に、本書の「こんなときには?」にしたがってお調べ下さい。

それでも問題が解決しない場合は、下記内容をよくお読みになり、下記ご連絡先までご相談ください。

1. ご使用中に製品機能上の問題が発生したときには、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いて下さい。  
その後、お求めの販売店または弊社(下記)にご相談ください。
2. 万一、故障/損傷した場合は、保証書に記載されている販売店に、①お求め時期②製品名称③故障の状況をご連絡のうえ、修理をご依頼ください。  
なお、弊社にご依頼される場合も上記をご連絡ください。
3. 保証期間中(2年)は、保証書に記載されているものについては無償で修理いたします。  
ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造したものはその限りではありません。  
また、保証期間が過ぎたものについては、有償で修理いたします。

### 【アフターサービスご連絡先】

株式会社 スリープセレクト

住所 〒107-0061  
東京都港区北青山 2-13-5  
青山サンクレストビル 2F  
電話 03-5413-6600



# スマート・エアー・スリープ保証書

※お客様	ご芳名	様		
	ご住所	〒	TEL	( )
保証期間		お買い上げの日より: 2年		
※お買上げ日		20	年	月 日
※販売店	店名・住所			

— 販売店様へのお願い —

販売時に保証書の所定事項(※印箇所)をご記入の上、お客様にお渡し下さい。  
(※印箇所に記入なき場合は修理の際、お客様にご迷惑をお掛けすることになります。)

**本保証書は、本書記載の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。**

- 保証書期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または株式会社スリープセレクトにご相談ください。
  - 本書の※印欄に記入のない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出下さい。
  - 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きによる正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店、または株式会社スリープセレクトに本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。無料修理させて頂きます。
  - 保障期間中でも、次の場合には有料修理になります。
    - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
    - お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
    - 火災、塩害、ガス害、地震風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
    - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合による故障および損傷。
    - 本書のご提示がない場合。
    - 本書にお客様名、お買上げ年月日、販売店の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
    - 消耗品を交換する場合。
    - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
    - 使用電源周波数を変更する場合。
  - 出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
  - 本保証書は日本国内で使用される場合のみ適用されます。(This warranty is valid only in Japan.)

# SLEEP SELECT

株式会社スリープセレクト  
〒107-0061 東京都港区北青山 2-13-5 青山サンクレストビル 2F  
TEL : 03-5413-6600  
[www.sleepselect.co.jp](http://www.sleepselect.co.jp)